

あいおい子ども食堂の紹介

- ・「あいおい子ども食堂」は桐生の相生町にある桐生協立診療所2階を会場にして2017年4月にプレオープン、5月に第1回を開催、以後毎月1回、第3土曜日の11時～2時まで地域の孤食の子どもやお年寄り、子育て中の保護者の居場所となるべく運営して来ました。今年で6年目となります。

- ・一昨年2月からは新型コロナウイルス感染症拡大のため通常の「子ども食堂」を停止して、4月からは弁当と食材の無償提供を行っています。今は毎月第1土曜と第3土曜の2回実施しています。

- ・これまでの来場者数（2017年～2019年）は大人730人 子ども600人 スタッフ670人、弁当の提供（2020年4月～2022年2月）は2100食、延べ590家族になりました。

- ・ボランティアスタッフの登録は30人になりました。

あいおい子ども食堂開設の経緯①

- 群馬中央医療生協は前橋市の広瀬町に「無料学習塾」「広瀬川教室」を 2016年2月に開設、桐生でも何かできないだろうか、「子ども食堂を作ろう」と相生支部の組合員に呼びかけ、有志4人で準備会を立ち上げました。早速設立趣意書を作り、郵便局に口座を開設。若者の提案でフェイスブックを立ち上げた。
- フェイスブックが大変な効果を発揮して、賛同する個人・団体が集まり、実行委員会を立ち上げました。
- フェイスブックを見て参加したKさん(食育アドバイザー、野菜ソムリエ、料理研究家)が加わったことによりあいおい子ども食堂の基本方針「安心・安全の食事の提供、食育の重視」が決定された。
- 保健所に子ども食堂の開設について相談、「営業許可が必要」と言われた。「営業でもないのに何で営業許可が必要なのか」、保健所の現場確認で桐生協立診療所の2階では設備基準に合致しないことが判明。

あいおい子ども食堂開設の経緯②

- 相生公民館に会場借用について相談。
利用者とスタッフの8割が相生地区の人である事、定期開催は保証できない。、料金を徴収してはならないという条件があり公民館での開設は困難と判断。
- 診療所事務長に相談、医療生協の常任理事会で設備基準に合致させるための改修予算が承認される。
- 実行委員会は個人、団体で構成することを決定。年会費個人1000円、団体5000円
- 資金援助を目的とする賛助会員制度も作ることを決定。
- 桐生市、教育委員会、小学校に協力要請を行う事を決定。

行政にも支援を要請

- 4月、会員の紹介で桐生市の副市長・教育長に支援を要請、福祉課、教育委員会にも支援を要請。副市長から「貧困の連鎖を断ち切ることが重要」と励まされた。
- 桐生市民活動推進センター「ゆい」を紹介され支援を要請。(市が設置し市民団体が運営)ローカル紙の「桐生タイムス」の記者に実情を紹介してもらう事が出来、記事が掲載され外食チェーンの会長さん、運送会社の社長さんから2升炊き電気釜1台、1升炊きの電気釜2台が寄贈され、当日を迎えることが出来た。運送会社の社長さんからはその後継続的にお米の支援を受けることが出来ました。
- 桐生市社会福祉協議会に支援を要請。ボランティア保険加入への説明を受ける。
- 相生地区の行政区の区長にも支援を要請。「町会長会議で趣旨を伝える」と回答をいただいた。

設立趣意書 (改訂版)

2017年7月4日

「あいおい子ども食堂」 設立趣意書

あいおい「子ども食堂」 実行委員会
代表 丹羽政文

今、全国的に「子どもの貧困」が大きな問題になっています。報道によれば、6人に1人の割合で貧困の状態にあるとされています。ひとりで食事をとっている子どもや十分に食事ができない子どもが多くいることは報道等でもたびたび取り上げられています。このような状況は、将来を担う子どもたちの健全な成長を妨げるものであり、この問題への対応は待ったなしの状況と考えています。この「子どもの貧困」問題の根底には「子育て世代の貧困問題」があります。子育て世代への支援、若者の就労支援、非正規から正社員への道筋を作ることが喫緊の課題となっています。

しかし子ども達を巡る状況はこうした課題の解決を待つてからというわけにはいきません。そこで私たちは「できるところから始めよう」を合い言葉に「あいおい子ども食堂」の開設を目指す事にしました。

一方、高齢者の孤食の問題も大きな社会問題となっています。一日中家にひきこもりひとりで食事をとっている方も大勢存在しています。私たちはこの子どもと高齢者の食事の問題を少しでも改善することができればと考えています。

私たちは、子どもと親、高齢者などが、誰でも気軽に食事をし、交流もできる場を提供したいと考えています。「あいおい子ども食堂」を。桐生協立診療所の2階を会場に、今年4月にプレオープンし、5月からは保健所の営業許可も得て正式に開設をしました。現在毎月1回第3土曜日の11時から2時まで実施しております。今、そのための運営資金や食材の提供、運営に携わっていただける協力者を必要としています。

また、孤食の子ども達や高齢者の方々、小さいお子さんを抱えたお母さん、お父さん、年齢を問わずどなたにも利用していただけたらと考えています。ぜひ周りの方々にお声がけしていただければ幸いです。

以上の趣旨をご理解いただき、皆様の物心両面にわたるご支援をお願い致します。

どんな子ども食堂をめざすか

- 子どもの貧困が大きな社会問題になっているなか、そうした子ども達に手をさしのべられないか。
- 「貧困の子はおいで」ではかえって来られない
- 貧困や孤食の問題はお年寄りにもある。
- 親の仕事が忙しくて子どもだけで食事をしている。お年寄りの単身世帯でいつも一人での食事、こうした「孤食」の状況を少しでも減らしたい。「地域の『居場所』の一つとして利用して欲しい。
- 遊びの場も用意、食育の観点からメニューも考える。学習支援も、相談活動も手がけたい。
- 基本的なスタンスは「出来るところからやろう」「無理はしない」「なんとかなる」

4月22日にプレオープン決定

- 館林の子ども食堂「あかるい未来ネット」を見学させていただき、資料、ノウハウをいただいた。
- 資金の調達はカンパと会員の確保で当面5万円を目標とする。
- 食材の提供者を求めて知り合いに要請。
- フードバンク北関東さんから食材の提供を受けられる事になった。野菜はスタッフのKさんの紹介で有機野菜農家から提供してもらえることになった。

4月22日のプレオープンをめざして

- ・ 22日は単独開催（プレオープン）にして、営業許可申請は次回に行うことを決定。
- ・ 開設のチラシを3つの団地に配布（800枚）、私立保育園2園、3つの学童保育所にチラシ配布を依頼。
- ・ スタッフの知り合いの4つの店舗などにチラシ、募金箱を置かせてもらう
- ・ 会場に隣接する3つの小学校区の校長に協力要請を行いました。
- ・ 当日の来場者を20人に想定、メニューは子どもが好むカレー、サラダ、デザートに決定。

4月22日プレオープン当日

- 来場者は大人29人、子ども12人。スタッフは17人、70食を提供。当日も野菜の提供がありスタッフが臨機応変に調理して提供
- メニュー は、カレー、サラダ、カキ菜のおひたし、手作り豆乳ドーナッツ
- 近くの団地からお年寄り4人が来場「いつも一人で食べているので楽しかった。またきてもいいかい」と言って帰った方も
- 料金は無料、大人には募金を呼びかけた
- 受付でお名前、連絡先、学年などを記入してもらう



2012 02 04



あいおい食堂ケース

2017年4月号
(第1号)
5月1日発行
発行:あいおい
子ども食堂

ご支援に感謝します

1月に準備会が発足したあいおい子ども食堂。多くの方からご支援・ご協力をいただき、プレオープンまでこぎつけました。スタッフ登録は20人にまで増え、募金活動もたくさんの方に協力いただいています。ありがとうございます。大切に使います。

物品の寄付もたくさんいただきました。チラシの印刷、大型炊飯器、玄米、油、調味料、新鮮な野菜、お菓子、タオル、トイレトペーパーなど、とても助かっています。

ありがとうございました！
たくさんの方々の支援とボランティアの奮闘でプレオープンを実施できました。会場の桐生協立診療所にも改めてお礼を申し上げます。地域の憩いの場として継続した開催を目指します。今後もご支援よろしく願います。
スタッフ一同

ついにプレオープン！

4月22日。スタッフは9時集合し、何人来るかとドキドキしながら調理開始。41人(うち子ども12人)が来てくれ、調理スタッフは大奮闘。スタッフ分を含め70食を作りました。



受付ではアレルギーマーカーの無を確認し、名札を作って名前を呼び合えるようにしました。

チラシを見たという近所の人もいらして、同じテーブルの人とお話ししたり、子供の元気な声で笑顔になったり。楽しんでもらえたのではと思います。

メニューはカレー、サラダ、かき菜のおひたし、手作り豆乳ドーナツでした。「カレーは大量にできてしまったため、一人暮らしでは作れない」と、お年寄りに好評でした。もちろん子どもも大好物。二回おかわりした子もいました。新鮮で安全な食材を使うように心がけています。



またキッズスペースを用意し、子ども達がお食後にお絵かきや折り紙を折ることができるようにしました。プレオープンで課題もいくつか見えてきました。5月の本番に向けて、一つずつ取り組んでいきたいと思えます。引き続き応援やご協力をお願いいたします。次回は5月20日(土) 11時から(受付は1時まで)、場所は桐生協立診療所の2階です。

新聞・ケーステイ

上毛新聞(4月18日)と桐生タイムス(同18日・25日)で、あいおい子ども食堂を取り上げていただきました。おかげさまで問い合わせや寄付のお申し入れが増えています。

プレオープン翌日の23日は、みどりこども食堂ふうさんと一緒に、群大工学部で行われたアーティスティックに出展しました。割りばし鉄砲作りのワークショップをやったら大人気で、長い列ができました。「新聞見たよ」「がんばって」とたくさんお声掛けいただき、次へのはげみになりました。募金活動にもご協力いただきありがとうございます。来年も出展したいと思えます。

(編集:芦田朱乃)

- 協力企業・団体**
- ・群馬中央医療生協
 - ・コープぐんま
 - ・桐生倫理法人会
 - ・フードバンク北関東

- 募金箱設置店**
- ・かばんねこ
 - ・かなめ接骨院
 - ・サクライデンキ
 - ・千家の秘伝
 - ・旬彩工房 橋本フルーツ

正式開催をめざして

- 保健所に営業許可申請を行う。
(申請料16000円、食品衛生協会に加入(9000円)したことにより、来場者を対象にした保険に加入することができた(保険料9000円)、
(ノロウイルスによる食中毒にも対応)
- 食品衛生管理者講習2名受講、登録
- 診療所の調理場の改装も完了。(約13万円)
- 群馬県からの子ども食堂への助成金(20万円)を得ることが出来た。

第1回あいおい子ども食堂を開催

- 第1回(5月)は来場者が大人8人、子ども4人、スタッフは「今後お客は来てくれるだろうか」と不安に、「呼びかけを強めなければ」と、3つの小学校、2つの保育園にチラシの配布を依頼。6月からは公立保育園、相生公民館隣接するみどり市の大間々東小学校にもチラシの配布を依頼。行政区の区長に再度支援を要請。
- 社会福祉協議会を介して相生地区の「主任児童委員さん」に支援を要請。
- 第2回6月の来場者一般30人、子ども12人、スタッフ17人

こ しょうどう あいおい子ども食堂

じかい び
次回オープン日は… 5/20!



子どもたちへ

あいおい子ども食堂は、子どもでも大人でもごはんを食べに
こられる場所です。「ひとりぼっちのごはんは さみしい」「あ

ごはんのあとに
しゃべり踏切!

ざいで たのしく 食べたい」そう思ったら、あいおい子ども
食堂に来てください、お金は掛りません、子どもだけでも あ

んしんです。お母さんやお父さん、きょうだい、友達をさそってきても だいじょうぶです。

大人の方へ

あいおい子ども食堂はボランティアが運営する無料の食堂です。親
の仕事が忙しくて子どもだけで食事をしたり、お年寄りなどの単身
世帯と一緒にごはんを食べる人がいないといった「孤食」の状況を、
少しでも減らせたらという願いから始まりました。地域の「居場所」
の1つとして利用していただけたらと思います。毎月第3土曜日
に開催します。費用は寄付によってまかなわれており、利用は無料
ですが、カンパという形でご協力いただける場合はお願いたします。



いつやるの?

5月20日(土) 11時~2時

(受付:1時まで) 限定30名

どこでやるの?

相生島立診療所 2階

しづもん/お問い合わせ

0277-53-3911 (島立診療所)



あいあい食堂 エース

第2号
6月1日発行
発行:あいあい
子ども食堂
0277-53-3911

旬の野菜いっぱい!

5月20日、第1回子ども食堂を開催しました。18人(うち子ども2人)に利用していただきました。楽しかったからと、プレオープンに続いて来てくれた人もいました。

今回もたくさんのご支援をいただきましたが、特に野菜を提供してくださったスリーブラウン有機野菜の松島さん、さえ工房ハウス栽培の山上さん、榎木農園有機野菜の宮田さん、ありがとうございます! とてもおいしかったです♪



自分でおいぎ

5月のメニューは、おからハンバーグというどり野菜のつけ合わせ、混ぜご飯のおにぎり、コンソメスープ、ごま和え、豆乳プリンでした。おにぎりは、



子どもたちも含め各自でにぎりました。初めて自分でにぎったという小2の男の子はうれしそうにほおぼっていました。

ハンバーグも大好評で、「家でも作りたいからレシピが欲しい」という声をいただきました。うれしい言葉に調理スタッフはニコニコ。できるだけレシピを用意したいと思います。

みんなであそぼう

食後はあそびタイム。食堂で初めて会った子どもたちですが、あつという間に仲良くなつて、割りばし鉄砲を作ったりゲームをしたり。そこにいつの間にか大人も加わり、ワイワイ楽しく過ごしました。まるで親戚の集まりのよう。こんなふうには3世代で一緒に楽しめるって、すごいことだと思います。このアットホームな雰囲気を

大切にして
いきたいと思います。

次は6月
17日(土)
11時から

(受付は1時
まで)、場所
は桐生協立
診療所の2

階です。食材などを提供してくださる方を募集しています。6月8日までに電話かメールで、品物と数量(たいたいでOK)をお知らせください。メール宛先...

aii.kodomo.shokudo@gmail.com



ラジオ・情報交換会

FMぐんまの「ユウガチャ!」であいあい子ども食堂を取り上げていただきました(5月17日放送)。ありがとうございます。お聞きいただけましたでしょうか?

今年に入って群馬県内で次々に子ども食堂が開設され、以前から活動しているところと合わせて15か所に達したそうです。これを受けた県福祉協議会の呼びかけで、県内の子ども食堂の情報交換会が開催されました。5月24日に第1回の集まりがあり、あいあいからは3人が参加して情報交換や交流をしてみました。お互いの長所を生かしつつ、ネットワークを作ってノウハウを共有したり、支援の輪を広げたりできたらすばらしいと思います。

(編集:声田朱乃)

協力企業・団体

- 群馬中央医療生協
- コープぐんま
- 桐生倫理法人会
- フードバンク北関東

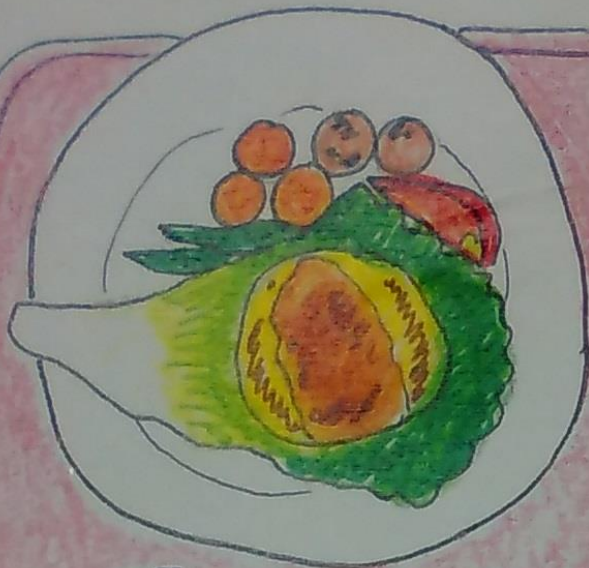
募金箱設置店

- かばんねこ
- かなめ接骨院
- サクライデンキ
- 千家の秘伝
- 旬彩工房 橋本フルーツ



豆腐ハンバーグ

大根と小松菜のサラダ



豆乳プリン



おにぎり



キャベツのスパゲ

あいおい子ども食堂

平成29年5月20日(土) 桐生市協立診療所 2F

あいあい食堂ニュース

第3号
7月1日発行
発行:あいあい
子ども食堂
0277-53-3911

☆6月のメニュー☆

今月は、インスタントじゃなくても簡単に作れる「おにぎらずとワンカップみそ汁」、唐揚げサラダ、タマネギ丸煮、彩り野菜のつけ合わせでした。

おにぎらずはラップの上におにぎりを敷き、ごはんを広げて、つぶし梅を塗ったらふたつ折りに。みそ汁は、みそとかつお節を入れたお椀にお湯を注ぎ、乾燥ワカメとおネギを散らせばできあがり。子どもでも簡単にできるので、ワイワイ楽しく作りました。自分で作ると味もまた格別です！



唐揚げが大好評

子どもがいっぱい！

6月は30人の方が来てくれ、親子連れが7組いらっしやいました。子どもは合わせて12人！あっという間に仲良くなり、食堂が終わる時間までずっと一緒に遊んでいました。

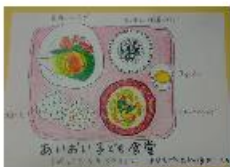


この日は折り紙が人気で、スタッフも一緒にかえるや手裏剣をたくさん折りました。お母さん達はゆつくりごはんを食べたりおしゃべりをしたり、遊びの輪に入ったりしていました。少しでもリフレッシュの時間になれば嬉しいです。また親子で来てください！

うれしいプレゼント

5月の食堂に来てくれた方がこんなステキな絵を描いてきてくれました。スタッフ一同感激です。大切に飾ります。

また、中条の篠塚ご夫妻が有機栽培の新鮮なレタスを2箱も持ってきてくれました。当日の調理は済んでいたので、ご了解を得て、食事に來られた方とスタッフのおみやげにさせていただきます。シャキシャキでおいしかったです。



次回は7月15日(土)11時から受付は1時まで、場所は桐生協立診療所の2階です。食材などを提供してくださる方を募集しています。7月6日までにメールで品物と数量だいたい(OK)をお知らせください。ボランティア会員・賛助会員(年会費:各千円)も募集しています。メール宛先: aoi.kodomo.shokudo@gmail.com

今月の食材提供

- ・相生中 特別支援学級
- ・なちゆるるふあーむ 大津さん
- ・さえ工房 山上さん
- ・関谷さん
- ・スリーブラウン 松島さん
- ・篠塚さん
- ごちそうさまでした！

シンポジウム

6月10日に、群馬子どもの権利委員会、ぐんま教育文化フォーラム、教育ネットワークぐんまが主催する子ども食堂シンポジウムがあり、あいおいからは3人が参加しました。

群馬でいち早く活動を始めた館林 安中、高崎の子ども食堂の実践が報告され、会場からは余った材料の扱いや広報のやり方、行政に求めることなどの質問が出ました。

先輩食堂から多くのことを学び、これからの活動に取り入れていきたいと思われました。もっともつといい食堂を目指して、こういった情報交換の機会も大切にしていきたいです。

(編集:丹羽優子、芦田朱乃)

あいおい子ども食堂の行事、特色

- 毎月の実施に際し月ごとの特色を生かした取り組みを実践（1月もちつき、2月 節分3月ひな祭り、5月 子ども祭り、8月夏祭り、12月クリスマスなど、）
- 野菜収穫体験 農家さんの協力で実施（10月）
- 食育を重視（自分でも簡単に美味しい物が作れる）
- 安心・安全の食事の提供
- キッズスペース（遊びの場）はいつも大盛況。
- スタッフ全員にオレンジ色のTシャツ、ブルゾン、を購入、フレッセーさんから寄贈していただいたグリーンのエプロンを着用









スタッフの皆さんユニフォーム



学習支援

- 2018年6月小学生を対象に学習支援を開始、元教員、学生BBS、高校生が支援。
- 子ども食堂終了後に1時間30分実施、子ども8人が登録、国語、算数、理科、わからないところ、宿題の手助け。
- 1月 書き初めの会を実施 書道教師、スタッフ2人が指導
- 昨年11月に桐生赤城ロータリークラブからパソコン、タブレットが寄贈されました。

こ しょうどう あいおい子ども食堂

べんきょう じかん しゅくだいと勉強の時間

3月^{がつ}から、あいおい子ども食堂^{こ しょうどう}に「しゅくだいと勉強^{べんきょう じかん}の時間」
ができます。食堂^{しょうどう}がおわる午後2時から、みなでお勉強^{べんきょう}しま
しょう。みなでやると楽しいよ。わからないところ^{たの おし}を教えてください^{ひと}
る人もいます。

日 時：2018年3月から 毎月第3土曜日

食堂のあと 午後2時～3時

場 所：桐生協立診療所2階

対 象：小学1～6年生

参加費：無料

持ち物：ふでばこ・筆記用具

学校の宿題

おうちで使っているドリル

ほかに勉強したいもの

読みたい本 …など



※この時間は登録制です。右側の用紙を使ってお申し込みください。

※ボランティアを募集しています。ご協力いただける場合は以下のメール
までご連絡ください。

あいおい子ども食堂 代表 丹羽政文

✉ aioi.kodomo.shokudo@gmail.com





あいおい食堂メニュー

第4号
8月1日発行
発行: あいおい
子ども食堂
0277-53-3911

☆7月のメニュー☆

今月は、油揚げを衣にした焼きコロッケ、ズッキーニのペーコン巻、キャベツと玉ねぎとペーコンの重ね蒸し、大根の煮物、いんげんのごま和え、ゆでトウモロコシ、スープ2種、サラダバー、スティックパン付きアイスでした。サラダバーでは生野菜とポテトサラダを自由に取ってもらい、ドレッシングを各自で作りました。しょう油1、酢1、砂糖1、ごま油1/2で、おいしい中華風ドレッシングのできあがり。ぜひ試してみてください！



席も冷蔵庫もいっぱい

猛暑日になろうかという暑い中、45人の方が来てくれました。子どもは前回より6人増えて18人。ゆずり合って仲良く遊んでくれますが、キッズスペースは



手狭になってきました。この日はいただいた野菜がとて多かったので、使い切れなかつた分を販売しました。

購入していただいた方、ありがとうございました。せっかくの新鮮でおいしい野菜がむだにならなくてよかったです。収益は子ども食堂の運転資金に使わせていただきます。

暑さに負けず

6月から調理担当は暑さとの戦

い。「おいしいと言ってもらえるのがはげみと熱中症に気をつけながらがんばっています。」



夏野菜には体の熱を取る効果があります。あいおい子ども食堂でも、提供していただいた夏野菜をふんだんに使ったメニューを出しています。たくさん食べて、夏を乗り切りましょう。子ども達は待ちに待った夏休みの始まりです。いっぱい楽しんでください！

今回は8月19日(土)11時~(受付は1時まで)、場所は桐生協立診療所の2階。食材などを提供して下さる方を募集しています。8月9日までにメールで品物と数量(だいたいOK)をお知らせください。ボランティア会員・賛助会員(年会費:各千円)も募集中。メール宛先: aoi.kodomo.shokudo@gmail.com

今月の食材提供

- ・フードバンク北関東
- ・相生中特別支援学級
- ・棟塚さん(中之条町)
- ・木村さん(伊勢崎市)
- ・なちゆるるふあーむ 大津さん

ごちそうさまでした！

おいしい食材をありがとうございます



県の助成金を申請

ボランティアによる運営が多い子ども食堂や無料学習支援の活動をサポートするため、県が動き出しました。活動を始めるための費用や備品購入に利用できます。我々も継続的な開催のため申請を行いました。ただし、寄付などの自己資金で足りない分が助成の対象で、費用をまかなえない団体は助成を受けられません。もう少し支援の枠を広げてほしいです。
(編集: 芦田朱乃)





新型コロナ感染拡大を受けて

- ・一昨年2月からは新型コロナウイルス感染症拡大のため通常の「子ども食堂」と「子ども祭り」をはじめとした毎月の行事、小学生を対象とした学習支援を中止
- ・一昨年4月からは弁当と食材の無償提供を始めましたが、6月からは毎月第1土曜と第3土曜の2回にして実施しています。
- ・お弁当は1回50食、これまでに2100食を提供、毎回の利用者は25～30家族。
- ・資金は一般の方からの募金、企業、中央共同募金会、むすびえなどの各種助成金、桐生法人会、はつらつ豚研究会、JA、みまつ食品、近在の農家さんや一般の方からの野菜や肉、食材の寄付。フードバンク北関東、フードバンク桐生からの食材提供によって賄われています。
- ・「子どもの貧困」問題に役立てて』という、個人や団体からの寄付が増え、米や野菜、食材を寄付してくれる方も増えており、「子どもの貧困」問題が社会的にも大きな関心になっている事を実感しています。
- ・野菜の収穫にはスタッフが数人参加して準備することも度々
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大が長引く中、困窮する子育て世帯が増加、あいおい子ども食堂の弁当と食材、野菜提供への申し込みも増えています。オミクロン株の感染拡大以後顕著になり、リストラに遭って困っていると言う人も複数利用。

あいおい子ども食堂コロナ感染対策

- 桐生協立診療所2Fで行ってきた食堂形式の子ども食堂・学習支援は2020年2月から中止
- 弁当と食材の提供は事前の電話による予約制にして利用者の来場時間を調整
- 利用者との距離を確保するために駐車場で実施。
- テーブルには透明のビニールカーテンを設置。
- 食材、野菜は段ボール箱に詰めてそのまま持ち帰ってもらう。
- スタッフの参加も現職の方、基礎疾患のある方はなるべく休んでもらうようにし、参加した場合は利用者との接触がない部所で活動してもらう。
- 当日参加するスタッフは前日、当日の朝の検温体調チェック、会場でチェック表に確認事項を記入

あいおい子ども食堂



べんとう しょくざいていきょう
お弁当・食材提供... **3/5、19**

11:30~12:45 提供数50食 1家族3個まで

どこでやるの？

きりゅうきょういっしんりょうじょう ちゅうしんじょう
桐生協立診療所 駐車場
(桐生市相生町2丁目554-7)

いくら？

むりよう
無料 (可能な方はご寄付をお願いします)

よやく/といあわせ

0277-53-7934 (丹羽)

予約受付時間

5日分 2/28(月)~3/1(火) 17~20時

19日分 3/14(月)~15(火) 17~20時



☆ お弁当は予約が必要です ☆

食材のみの受付もあります(要予約)

- できるだけ多くの方にご利用いただくため、お弁当の予約は月1回3個までとさせていただきます。
- 食材のみの予約は月2回できます。生理用品も用意しています。
- エコバッグ・買い物かごなどをご持参ください。



あいおい子ども食堂は新型コロナウイルス感染拡大防止のために通常の子ども食堂を停止しています。学校は再開しましたが、まだ毎日の食事のことで困ることが少なくありません。そこで、ちょこっと皆さんのお手伝いできればと、「赤い羽根共同募金・支える人を支えよう助成」「生活協同組合コープぐんま」からの助成金や農水省・JA 等からのお米の提供をもとにお弁当と食材の提供を計画しました。5日はブリットさんのお弁当、19日はキッチンMVRさんのお弁当を提供します。

無料のわけ ...

- 野菜や肉を提供してくださる方、寄付や支援をしてくださる方がたくさんいます。
- △ 有機野菜や低農薬野菜を提供してくださる農家さんからの寄付もあります。
- ◇ スタッフも無償で参加しています。
- 「桐生法人会」「コープぐんま」「中央共同募金会」など、個人・団体からの助成金や寄付を活用しています。

新型コロナウイルス感染拡大のために困っている方々が気軽に利用できるよう原則無料で提供しています。可能な方はご寄付をお願いします。



♥ あいおい子ども食堂を財政的に支えていただく賛助会員の募集を行っています。 ♥

あいおい子ども食堂 代表 丹羽政文 ✉ aoi.kodomo.shokudo@gmail.com

あいおい食堂ニユース

第55号

1月3日発行
発行:あいおい
子ども食堂
0277-53-7934

12/4のようす

今年もコロナの終息が見えず、クリスマスがひっそりとやって来たような感じでしたね。それではちよつと寂しいので、子ども食堂ではツリーを飾ってクリスマスの曲を流し、子ども向けにはリースキットのプレゼントとおかしのつかみ取りを行いました。お弁当もからあげが入り、赤・白・緑がきれいなメニューでした。



本日のお弁当

ギョーザ
大根おんひら
小松菜煮ひし
赤カキキュウリ漬
紫イモとリンゴのサラダ
青大根の甘酢漬
栗芋のどんぐく
人参クラッパ
からあげ

12/4 キッチン MVR のお弁当とメニュー

12/18のようす

この日は子ども向けにクリスマスプレゼントを準備したほか、大人向けにお歳暮として切り餅を用意しました。お弁当はもちろんチキンです！通常より2倍近い数のご予約があり、子ども達も大勢会場に来てくれてサンタからプレゼントを受け取りました。一方、コロナで職を失い生活が大変になっている方が増えていくようです。そうした方達にもサントさんが来てくれたことを願います。



12/18 ニルスのお弁当

今年も地域の居場所として

コロナ禍でお困りのみなさんに少しでもホッとしてほしいと、昨年は月2回の実施を続けてきました。それができたのは、個人の方や企業・団体からのご寄付が広がったおかげです。心から感謝いたします。また、桐生赤城ロータリークラブさんから「学習支援に役立てて」とタブレット等を寄贈していただきました。今、コロナ収束を見据えて通常の子ども食堂と学習支援の再開を目指して準備を進めています。あいおい子ども食堂は4月で5周年を迎えます。今後も地域の居場所になれるよう頑張ります。



クリスマスとお歳暮

感染防止・食中毒対策

新型コロナウイルスの感染防止対策としては、スタッフの検温・体調チェック、手洗いと手指消毒、マスク着用、換気、3密回避、屋外、時間差での受け取り、身体的距離の確保などに取り組んでいます。そんな中、スタッフに新たな仲間が増えたのは心強い限りです。食中毒予防は、当日朝のお弁当調理、スタッフの体調チェック、保冷ボックスと保冷剤による温度管理、利用者の皆さんへの注意喚起と保冷パック持参の呼びかけなどに取組んでいます。

☆来場の際、体調不良の方は検温のときにお申し出下さい。スタッフが車までお持ちします。予約などについて詳しくは裏面をご覧ください。

食材・寄付金等ご提供
赤い羽根共同募金、コープぐんま、桐生法人会、フードバンク北関東、一柳、クマ、根岸、山上、かしの木農園、関谷、フレッセイ、キッズバレイ、辻、原橋、板井、平石、丹羽、小倉、関矢、レンドリース・ジヤパン、ひまわり保育園、及川農園、みまつ食品、はつらつ豚研究会、周東、イタリア料理ロカ、相生2丁目有志、他多くの皆さん(敬称略)
ありがとうございました！



食材提供



野菜の収穫





本日のお弁当

春巻き

里芋グラタン

2色人参のピクルス

カブと大根のグリル

人参シリシリとターサイソテー

ホウレンソウナムル

パスタサラダ

白菜炒め煮

肉巻き人参



まいおい
子ども食堂

まとめ①

- 「子どもの貧困」をキーワードに進めてきた子ども食堂、「子どもの貧困」は「親の貧困」、この問題の解決なくして「子どもの貧困」の改善はあり得ない。
- 私たちの取り組みが社会への働きかけの一つになればよい。
- 継続した取り組みを進める上で行政の積極的な支援が必要。弁当、食材の提供は支援がなければ継続は出来ない。
- 子どもからお年寄りまで誰でも気軽に来られる地域の居場所の一つとして存続させたい。
- チラシ、ニュースは毎回2500枚印刷、四つの小学校三つの保育園、町会の回覧版、市役所、公民館、診療所、薬局に配布。広く呼びかけることが重要と考えている。

まとめ②

- あいおい子ども食堂は提供する食事について地産地消にこだわり、食育の視点から毎回のメニューを考えている。
- 食材を提供していただいている皆さんもあいおい子ども食堂を支援することに喜びを感じている。
- ボランティアの皆さんは自分の持っている特技や能力を生かして生きいきと活動。「出来るところからやろう」「無理はしない」「なんとかなる」
- 毎月第四金曜に実行委員会を行い次回、次々回の実施について検討・決定。
- コロナ収束の後は複数日の開催、学習支援や相談活動にも取り組んでゆきたい。食堂形式の子ども食堂に戻っても当分の間は食材と野菜の提供を継続する事も検討したい。